

平成 7 年 9 月以降に当センターにおいて 病理解剖をお受けになった患者さんのご遺族の方へ

（1）研究の概要について

東京都健康長寿医療センター長の承認を受け、「剖検例を用いた加齢による甲状腺組織の変化と甲状腺疾患についての病理学的研究」を実施しております。甲状腺は首の中央からやや下部、気管の前に位置する内分泌臓器です。

今までに甲状腺の疾患と病理組織との関連は多く研究されてきましたが、加齢による変化や全身疾患との関連性は未だ明らかにされていません。また癌に関連したタンパク発現がいくつか見出されていますが、非腫瘍性甲状腺組織や加齢による変化との関係については検討されていません。

具体的には平成 7 年以降に東京都健康長寿医療センター（旧東京都老人医療センターを含む）で病理解剖された方が研究の対象となります。

病理解剖のご承諾の際に医学研究へのご協力にもご承諾いただいておりますが、改めて研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を承りますようお願い申し上げます。

この研究への協力承諾の撤回を希望される場合や、また研究に関するご質問がある場合には、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究題名：「剖検例を用いた加齢による甲状腺組織の変化と甲状腺疾患についての研究；病理組織学的ならびに分子生物学的手法を用いた検討」

研究期間：承認後～令和 5 年 3 月 31 日

研究責任者（所属・職名・氏名）

東京都健康長寿医療センター・病理診断科・専門部長

井下尚子

研究分担者（所属・職名・氏名）

大東文化大学スポーツ・健康科学部・教授

日野るみ

研究分担者（所属・職名・氏名）

東京都健康長寿医療センター・病理診断科・部長

新井富生

（2）研究の意義・目的について

甲状腺は、甲状腺ホルモンを作る内分泌臓器です。甲状腺ホルモンは性別や年齢にかかわらず一定の量が分泌されているといわれていますが、経年変化による病理組織学的評価は十分に検討されていません。甲状腺組織と疾患に関連したタンパク発現を詳細にすることで、癌など疾患の予防や治療につながる可能性があります。

それらを明らかにすべく今回の研究を進めていきたいと考えています。研究としては、ま

ず対象となる解剖検体から、 甲状腺組織を各年齢構成にそって病理学的に評価すること、 その病理組織学的所見の評価方法を確立すること、 さらにその 甲状腺癌で発現している腫瘍関連タンパクの基礎的データを明らかとすること、 を目的とします。

（3）研究の方法について

対象となる解剖症例の甲状腺組織を、 既に染色された HE 標本を用いてスクリーニングし、 その病理組織学的所見を明らかとします。 形態学的評価法が確立していないため、 見出された各所見について Grading を試み、 HE 染色を用いた形態学的評価法の確立を目指します。 疾患関連タンパクの基礎的データを取るために、 免疫染色等の方法を用いて評価します。 背景の既往歴、 持病、 治療歴などをカルテから調査し、 甲状腺の状態との関連を検討します。

（4）資料の保管と、 他の研究への利用について

本研究を行うときには、 個人情報とは完全に分離した形で扱っておりますので、 患者さんの個人情報が漏れる心配はありません。 他の研究への 2 次利用は予定されていません。 なお、 研究終了後のデータの扱いについては、 論文の根拠となるデータは発表後、 5 年間保管します。 保管責任者は研究責任者とし、 保管場所については東京都健康長寿医療センターの所定の場所で、 厳重に保管します。

（5）資料の入手または閲覧、 開示

本研究の計画や方法についてはご遺族の希望に応じて、 資料の要求または閲覧ができます。 本研究の結果を知りたいと希望される場合は、 研究担当者にその旨をお伝え頂ければ、 他の研究者に不利益が及ばない範囲で、 研究結果をお伝えします。 希望された資料が他の研究対象者の個人情報を含む場合には、 資料の提供または閲覧はできません。

本研究に関し、 研究対象者への経済的負担はありません。 本研究結果から研究者個人の収益等はありません。 また、 ご家族に遺伝する疾患等の情報が得られる可能性は想定されておりません。

（6）問い合わせ先

東京都健康長寿医療センター病理診断科 井下尚子

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35-2

電話 03-3964-1141 内線 2413 (平日 9:00 ~ 17:00)

大東文化大学 スポーツ・健康科学部 日野るみ

〒355-8501 埼玉県東松山市岩殿 560

電話 0493-31-1503(内 6923: 平日 9:00 ~ 17:00)